ハイグレード（HG）は
お客様のコスト削減と
品質確保のご要求に
お応えします。

■合材量の削減

自動感度調整機能により高精度の舗装厚コントロールができるので合材の食い込みを最小限に押さえます。「従来工法に比べて10%も合材使用量が減った。」とお客様からの高い評価を頂いております。

■作業時間の短縮

従来工法では型枠・構造物・ジョイント部・路盤などの状態をベテラン作業員が常に監視しながらスクリードを調整していましたので、施工スピードにも限界がありました。
ハイグレードを装着することにより、作業開始前に簡単なボタン操作だけで、あとは、ハイグレードが自動で舗装厚をコントロールするので、施工スピードが大幅に向上します。

■高精度の平坦性と滑らかな仕上がり

路盤基準の施工時に問題となる小石などによる凹凸面に対しては特殊フィルター回路により、ロングスキーを使用しなくても、滑らかな仕上りが実現できます。
マンホールや出入り口など連続施工出来る距離が短い場合でも自動感度調整機能により常に最適な制御状態が維持されるので段差や波打ちの解消に大きく貢献します。
縁石や構造物基準の施工では、目標物を常に監視しているので切れや割れ目に対して誤作動防止機能が働きスクリードの異常動作を回避します。

東京計器は AF スクリード制御機器の開発・製造・販売を手がける唯一の国産メーカとして、
高品質な製品を安心の技術・サービスサポート体制と共に納得の価格でお届けします。

特長

超音波による非接触センサ

- 路面までの高さ計測を非接触式の超音波センサで行いますので、路盤はもとより縁石・ロープ・既設路面など様々な基準に対応できます。
- 従来の接触式センサに見られた「スキーの転倒」や「合材のこびりつき」がありません。
- 測定レンジが広いので合材や他の干渉物を避けてセットができるため、センサを持ち上げたり,再度セットしたりする手間がかかりません。
- 温度補償付きなので合材熱による舗装厚の変化がありません。

ソニックトラッカー

簡単操作のコントロールボックス

- 舗装厚の調整はスクリード上に設置されたコントロールボックスのデジタル表示を見ながらダイヤルを回すだけの簡単設定。しかも1mm単位で設定が可能です。（内部処理は 0.1mm単位で計算）
- ハードな使用環境にも耐える対環境性を重視した構造は、航空機や船舶機器等の技術を用い、ノイズ、温度、結露、耐水、振動、衝撃などの厳しい試験規格に適合しています。

コントロールボックス

多彩な拡張性

さまざまな場面にご活用いただけるよう豊富なバリエーションをご用意しております。

合材供給量制御装置

ボリュームキーパー　VK-24
（スクリュー回転速度制御装置　オプション）

合材量供給量を小型・高精度超音波センサにて監視し最適な供給量を常に保つようにスクリューの回転数を制御する装置です。

- 非接触式超音波センサなので、合材の付着やスペース等を気にせず容易に取り付けが出来ます。
- 合材量の調整は、デジタル表示を見ながら＋／－ボタンを押して数字を変えるだけです。（1cm単位）

ボリュームキーパー

高精度スロープセンサ(オプション)

微妙な横勾配も高精度スロープセンサにより
0．01%単位で設定出来ます。

スロープセンサー

レーザ受光器(オプション)

- 超音波センサの代わりにレーザ受光器をセットすれば、レーザー光を基準に空港や駐車場など広大な面積でも簡単に施工できます。

弊社が独自に開発した、レーザシステムは、0．1mmの分解能を持ち、これにより従来品をはるかに越える精度を実現することができます。

また、一般の製品で起こる太陽光などによる誤動作もありません。

レーザートラッカー

ブルドーザ、切削機や路面表層再生機用もご用意しております。

ブルドーザブレード
自動制御装置

施工例

路盤基準施工

路盤基準の施工時に問題となる小石などによる凹凸面に対しては特殊フィルター回路により、滑らかで高精度な仕上りが実現できます。

構造物

合材の付着や骨材による設定厚の変化がありません。

ロープ

300m一巻を張り、丁張の釘に引っ掛けるだけで基準ができます。また、段差修正の時には、地面に直接コンクリート釘で打ちつけると基準になります。

ストリングライン（ロープ）＆ウインチ

Hi-Grade 専用の特殊ロープです。
何本もの糸を特殊な編み方で仕上げることにより、
20m間隔の丁張でもほとんどたるみがありません。

※　製品の仕様及びデザインは改良などのため予告なく変更する場合があります。

安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよく
お読みの上、正しくお使い下さい。

TOKYO KEIKI

東京計器株式会社　http://www.tokyo-keiki.co.jp/const/

電子事業部　センサ機器部

本　社　電話 (03)3731－2631 FAX(03)3738－8670 〒144-8551 東京都大田区南蒲田 2-16-46

大阪営業所　電話 (06)6150－6605 FAX(06)6150－6610 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-7-26

Cat NO.10/10/01 HGAF-J3-1

アスファルトフィニッシャー

スクリード＆スクリュー自動制御装置

Hi Grade

新製品

TOKYO KEIKI